

外国人市民による 日本語スピーチ大会

多文化
交差点 17

2月15日(土)に予定されていた「第20回 外国人市民による日本語スピーチコンテスト」は、大雪等により中止になりました。そこで、3月8日(土)に「日本語スピーチ大会」と形を変えて開催しました。今大会では審査がなく、スピーチ発表者と来場者との距離が近く、終始和やかな雰囲気になっていました。

参加された10名の方々のスピーチ概要を紹介します。



田村 アナスタシア [ロシア]

ロシアのお祭り「マズレニツァ」

-50℃という過酷な冬の後、待ち遠しい春を迎えるためのお祭り「マズレニツァ」。このお祭りの間に、お互いに「ごめんなさい」という時があり、家族や友人と許し合い、きれいな心で春を迎えるという思いがこめられています。



趙 永雪 [中国]

私の夢

私の夢は、精神的に支えることのできる親のような先生になることです。私は小学生の算数のテストが解けず、先生と母に厳しく怒られました。それが、自分の夢を考えるきっかけになりました。みなさんは、「いつから、どうしてその夢をもっていますか。」



陳 霞 [中国]

あなたのストレス解消法は?

中国では仕事の付き合いでお酒を飲む機会が多いのですが、日本ではストレス解消のために飲むことが多いのではないのでしょうか? ストレスを溜めないためには心の声に正直に行動することがいいと思いますが、本心を見せるのも理解するのも日本では難しいです。



レミン ハン [ベトナム]

私のゆめ

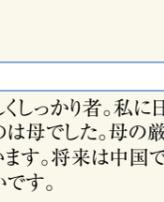
日本語の勉強をしながら仕事をしています。今年初めて一人でテト(旧正月)を過ごし、とても寂しかったです。しっかり技術を身につけて、日本とベトナムに役立つ仕事をして家族を幸せにしたいです。



陳 吉思 [中国]

私の両親

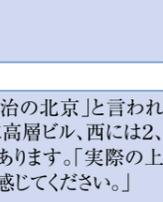
父は優しく楽しい人、母は厳しくしっかり者。私に日本への留学を勧めてくれたのは母でした。母の厳しさは私のためだと今は思っています。将来は中国で両親と一緒に洋服屋さんをしたいです。



何 境暄 [中国]

私の故郷—上海

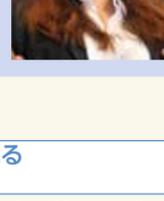
一般的に「経済の上海」、「政治の北京」と言われています。上海は川を挟んで東に高層ビル、西には2、3階建の赤いレンガの旧市街があります。「実際の上海・中国がどういふところか、来て感じてください。」



陳 磊 [中国]

目指せ!イクウマン

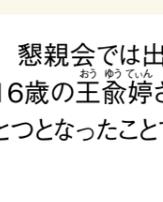
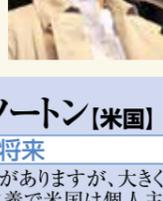
日本には「草食男子」「塩顔男子」「イクメン」などいいネーミングが多くあります。私はイクメンを育てるための「イクウマン」になりたいです。中国ではほとんどの家庭が共働きで、祖父母が孫の面倒を見ることも多いですが、私は仕事と家庭を両立させ、子育てを楽しみながら自分も成長したいです。



王 俞婷 [台湾]

新しい自分の発見

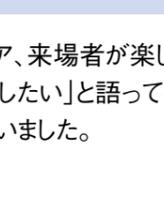
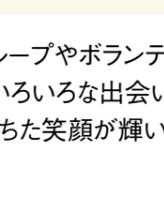
小学生低学年の頃、私は優等生だったのを自慢していて少し傲慢でした。同級生が離れていくのを感じ、自分の態度を反省して周りの人に優しく勉強を教えたり、遅刻もしないようにしました。自分のいい所、悪い所を認め素直な気持ちになることが大切だと思いました。



劉 珊 [中国]

ディアオスー 文化から見る中国の現状

「ディアオスー」とは負け組を表す風刺的な言葉です。今の中国には、経済発展のひずみから生じた将来への不安、無力感があります。国の繁栄と国民の心の問題について考える必要があります。



ベンジャミン リー ノートン [米国]

日米の会社組織の違いと将来

日米は経済で密接なつながりがありますが、大きく違う点があります。日本は団体主義で米国は個人主義です。日本人は自己紹介の際、会社名をまず言いますが、米国人はまず自分の名前を述べます。お互いの考え方の違いを理解して、これからは新しい方向に向かうべきだと思います。

懇親会では出場者、サポートしているグループやボランティア、来場者が楽しそうに歓談していました。出場者中、最年少16歳の王俞婷さんは将来の夢について「いろいろな出会いをしたい」と語っていました。この大会もその出会いの大切なひとつとなったことでしょう。皆さんの希望に満ちた笑顔が輝いていました。

(取材・文:編集ボランティア 相沢明子)
(写真:撮影ボランティア 安田芳郎)

川崎市国際交流センターで行っているイベント・講座案内

下記「講座」の申し込み先は川崎市国際交流協会まで(8ページ参照)

コンサート 第20回 ハーバード大学 アカペラグループ クロコディロス コンサート

◎日時:2014年6月21日(土)
コンサート 14:00~(13:30開場) 全席自由席
交流会(軽食つき) 15:30~16:30
◎会場:川崎市国際交流センター
◎参加費(前売)
●先着100名セット券(コンサート+交流会)
一般…3,080円 小中高大学生…2,050円
●コンサートのみチケット
一般…2,050円 小中高大学生…1,020円
※当日券は+500円(税別)になります。

◎申込:受付中
電話、FAX、Eメール、来館(10時~16時)にてお申し込みください。
※コンサートの性質上、未就学児童のご入園はご遠慮ください。



“クロコディロス”は、アメリカ・ボストンにあるハーバード大学で、1964年に設立した男声アカペラコーラスグループです。
メンバー全員がソロを歌う歌唱力とユニークな振り付けで、1930~50年代の「古き良きアメリカ」の雰囲気に浸れます。交流会では、メンバーと歓談、写真撮影をお楽しみください!

イベント 2014 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ

◎日時:7月6日(日)10:00~16:30 **雨天決行**
◎会場:川崎市国際交流センター
センター最大の国際色豊かなイベントは、今年でなんと記念すべき20回目! 国際交流に取り組んでいる団体や外国人市民が活動や文化を発信します。みんなで体験、交流し、世界を体感してください。
●世界の料理や民芸品のお店
●外国人による世界の踊りや民族楽器演奏のパフォーマンス
●ゆかた体験、お茶席、フラワーアレンジメント、多言語での読み聞かせ、ダンス(参加、体験)など盛りだくさん!

ふれあい交流会 親子でクッキング ~中国料理を作ろう!~

◎日時:8月9日(土) 11:00~14:00
◎会場:川崎市国際交流センター
◎定員:親子10組 20名(定員を超えた場合は抽選)
◎参加費:親子で1,500円(当日支払い)
◎対象:5歳~小学4年生 親子
◎申込方法:往復はがきで申し込み
~詳しくはセンターだより7・8月合併号、HPをご覧ください~
◎しめきり:7月18日(金) 必着

語学講座 夏休み子ども語学講座

◎期日:7月22日(火)~24日(木)

教室名	時間	対象年齢	講師
子ども英語A	9:50~10:50	小学1・2年生	未定
子ども英語B	11:00~12:00	小学3・4年生	
子ども中国語	13:00~14:00	5歳~8歳 (保護者入室可)	未定

◎会場:川崎市国際交流センター
◎定員:各クラス15名(抽選)
◎受講料:各3,080円(教材費込)
◎申込方法:往復はがき(1枚につき1名、1室)に①教室名、②名前(参加児童)・フリガナ、③年齢、④住所、⑤日中連絡のとれる電話番号(保護者)をご記入ください。返信のあて先には、保護者のお名前・ご住所をお書きください。※往復はがき以外でのご応募は無効になります
◎しめきり:7月10日(木) 必着

秋からの講座・イベント予告 ①英語による国際理解講座 ②中国語による国際理解講座 ③日本語による国際理解講座 ④魅惑の音楽紀行(コンサート)

川崎で頑張っている
民間団体
紹介 18



国際美容ボランティア協会

美容で世界が変わる!

国際美容ボランティア協会は、美容の技術を世界の貧困地域に伝えることで、雇用を生み出し持続可能な自立を促すことを目指しています。

理事長である丸山裕太さん自身もヘアドレッサーで、世界各国でカットやデザインの修行をしてきました。

2002年よりカンボジアでヘアカットのレクチャーを行っていて、自身の営なむ川崎市内の美容院「ヘアラウンジエゴ」を拠点として活動の枠を拡げてきました。2013年に、非営利団体として協会を正式に立ち上げ、現在は

協会員を増やすべく、学校や企業を訪れ、社会活動を通じて豊かな人間性の育成を説いています。

「子供から大人まで誰でも参加可能です。技術が無くても、やれることはたくさんありますよ」と、丸山さん。当面の活動目標は、カンボジアとフィリピンに活動拠点を設立させることだといいます。

美しさを広めることで、女性の雇用促進など世界の役にたてる——なんと魅力的なアプローチなのでしょうか。
(取材・文:編集ボランティア 河波大典)



カンボジアでヘアデザインを教えている丸山さん。

国際美容ボランティア協会

- 代表 丸山裕太(普及活動、講演等たまわります)
- http://www.ibva.asia/
- http://ego-hair.com/
- TEL (044) 755-9246